

平成22年3月期 第3四半期決算短信

平成22年1月28日

上場会社名 株式会社 高岳製作所
 コード番号 6621 URL <http://www.takaoka.co.jp>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 尾崎 功
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長 (氏名) 松本 真一
 四半期報告書提出予定日 平成22年2月5日
 配当支払開始予定日 —

上場取引所 東 大 名

TEL 03-6371-5000

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第3四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第3四半期	28,252	△3.9	192	33.3	233	67.6	△89	—
21年3月期第3四半期	29,393	—	144	—	139	—	337	—

	1株当たり四半期純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期純利益	
	円 銭		円 銭	
22年3月期第3四半期	△0.84		—	
21年3月期第3四半期	3.19		—	

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円 銭		
22年3月期第3四半期	50,009		18,504		37.0	174.47		
21年3月期	51,894		19,079		36.8	179.88		

(参考) 自己資本 22年3月期第3四半期 18,504百万円 21年3月期 19,079百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	0.00	—	4.50	4.50
22年3月期	—	0.00	—	—	—
22年3月期 (予想)	—	—	—	4.50	4.50

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	44,400	△3.3	320	△15.1	410	9.3	50	△84.0	0.47

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無
新規 一社 (社名) 除外 一社 (社名)

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注)詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

(注)詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年3月期第3四半期	106,135,050株	21年3月期	106,135,050株
② 期末自己株式数	22年3月期第3四半期	72,467株	21年3月期	69,440株
③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	22年3月期第3四半期	106,064,171株	21年3月期第3四半期	106,069,178株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、現在時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想値と異なる場合があります。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間の売上高は前年同四半期比1,141百万円減少し、28,252百万円（前年同四半期比3.9%減少）となりました。これは主に電気機械器具関連事業の電力会社および公共事業向け重電機器の売上高減少によるものです。

営業利益は、売上高の減少はありましたが、原価低減および経費削減により前年同四半期比48百万円増加し、192百万円（前年同四半期比33.3%増加）となりました。

経常利益は、上記営業利益の増加と支払利息削減等による営業外損益の改善により前年同四半期比94百万円増加し、233百万円（前年同四半期比67.6%増加）となりました。

四半期純損益は、特別損失が前年同四半期と比べて減少したものの、税金費用の増加により前年同四半期比426百万円減少し、89百万円の損失となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて1,885百万円減少しました。主な増減は、資産では仕掛品の増加3,761百万円、原材料及び貯蔵品の減少449百万円、現金及び預金の減少1,230百万円、受取手形及び売掛金の減少3,183百万円です。負債では前受金の増加2,229百万円、有利子負債の減少673百万円、買掛金の減少999百万円、未払費用の減少879百万円、未払金の減少752百万円です。

純資産は、主に剰余金の配当および四半期純損失の計上により、575百万円減少となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

通期の業績見通しにつきましては、平成21年10月22日発表と変更はありません。

今後、何らかの変化がある場合には適切に開示していきます。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

①簡便な会計処理

採用している簡便な会計処理は、重要性が乏しいため記載を省略しています。

②四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理

該当事項はありません。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

①会計基準等の改正に伴う変更

・完成工事高及び完成工事原価の計上基準の変更

請負工事に係る収益の計上基準については、工事完成基準を適用していましたが、「工事契約に関する会計基準」（企業会計基準第15号平成19年12月27日）及び「工事契約に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第18号平成19年12月27日）を第1四半期連結会計期間より適用し、第1四半期連結会計期間に着手した工事契約から、当第3四半期連結会計期間末までの進捗部分について成果の確実性が認められる工事については工事進行基準（工事の進捗率の見積りは原価比例法）を、その他の工事については工事完成基準を適用しています。これにより、当第3四半期連結累計期間の売上高は326百万円、売上総利益は68百万円増加し、営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ同額増加しています。

②①以外の変更

該当事項はありません。

5. 【四半期連結財務諸表】
 (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,852	6,082
受取手形及び売掛金	8,574	11,757
製品	2,057	2,379
仕掛品	12,229	8,468
原材料及び貯蔵品	2,927	3,376
繰延税金資産	188	502
その他	756	604
貸倒引当金	△6	△9
流動資産合計	31,579	33,161
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	15,721	16,092
減価償却累計額	△11,389	△11,551
建物及び構築物（純額）	4,332	4,541
機械装置及び運搬具	10,427	10,301
減価償却累計額	△8,826	△8,502
機械装置及び運搬具（純額）	1,601	1,798
土地	4,893	4,893
建設仮勘定	199	0
その他	7,233	7,227
減価償却累計額	△6,743	△6,581
その他（純額）	490	645
有形固定資産合計	11,517	11,880
無形固定資産		
ソフトウェア	604	760
その他	57	58
無形固定資産合計	661	818
投資その他の資産		
投資有価証券	585	620
長期貸付金	2	6
繰延税金資産	4,752	4,532
その他	934	898
貸倒引当金	△25	△22
投資その他の資産合計	6,250	6,034
固定資産合計	18,429	18,733
資産合計	50,009	51,894

(単位：百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	7,336	8,335
短期借入金	6,577	4,795
未払金	398	1,150
未払費用	668	1,547
未払法人税等	52	76
未払消費税等	190	303
前受金	3,914	1,685
工事損失引当金	2	—
その他	134	87
流動負債合計	19,274	17,982
固定負債		
長期借入金	3,550	6,005
退職給付引当金	8,411	8,569
役員退職慰労引当金	117	107
環境対策引当金	93	93
その他	57	57
固定負債合計	12,230	14,833
負債合計	31,504	32,815
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,906	5,906
資本剰余金	1,921	1,921
利益剰余金	10,612	11,179
自己株式	△11	△10
株主資本合計	18,428	18,995
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	75	83
評価・換算差額等合計	75	83
純資産合計	18,504	19,079
負債純資産合計	50,009	51,894

(2)【四半期連結損益計算書】
【第3四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
売上高	29,393	28,252
売上原価	23,511	22,345
売上総利益	5,881	5,906
販売費及び一般管理費	5,736	5,713
営業利益	144	192
営業外収益		
受取利息	12	5
受取配当金	36	30
設備賃貸料	188	190
雑収入	29	24
営業外収益合計	267	251
営業外費用		
支払利息	174	142
社債利息	1	—
雑支出	96	68
営業外費用合計	273	211
経常利益	139	233
特別利益		
屑鉄売却益	181	—
ゴルフ会員権売却益	21	—
特別利益合計	202	—
特別損失		
固定資産廃棄損	182	169
たな卸資産廃棄損	971	—
投資有価証券評価損	—	25
特別損失合計	1,153	195
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△812	38
法人税、住民税及び事業税	55	27
過年度法人税等	207	—
法人税等調整額	△1,412	100
法人税等合計	△1,149	127
四半期純利益又は四半期純損失(△)	337	△89

(3) 継続企業の前提に関する注記

当第3四半期連結累計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日）

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第3四半期連結累計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日）

該当事項はありません。